

# 宇川親水公園ワークショップ ニュース Vol.1

発行：京都府丹後土木事務所

## 「ワークショップ」ってなに？

住民のみなさんと京都府、専門家などが顔を合わせ、同じ視点で意見交換を行います。

また、参加者のみなさんが意見を出しやすいように工夫します。

宇川親水公園ワークショップでは、このような取り組みを行い、毎年「宇川アユ祭り」が開催されている中瀬橋付近での親水公園の計画について、参加者のみなさんとの意志統一を図り、みなさんが利用しやすい施設をつくります。

## 第1回宇川親水公園ワークショップ：平成18年9月3日（日） 9:30~12:00 平住民センター 出席者：23名

第1回宇川親水公園ワークショップが平住民センターで開催されました。宇川の特徴やこれまで宇川で取り組んできた内容について説明し、宇川での川づくりに望むことなどを参加者のみなさんと一緒に話し合いました。

## ワークショップの基本的な考え方、スケジュール

### ・ 基本的な考え方

ワークショップにより親水公園の構想をまとめます。

詳細な内容は、構想に基づいて各区役員などの代表者と丹後土木事務所でき取りまとめ、ワークショップニュースで公表します。

### ・ スケジュール

今年度は、今回を含め3回のワークショップにより（第2回10月、第3回来年1月予定）構想をとりまとめ、詳細な計画の策定を目指します。

来年度から、アユ等の生物に配慮しながら一部工事に着手していく予定です。



## 宇川の特徴と生き物にやさしい川づくりについて

・ 宇川の特徴と、これまで宇川で進めてきました生き物にやさしい川づくりに関する説明を行いました



## 宇川の特徴について

宇川の姿や特徴、過去の災害などをみなさんに知っていただきました。



**土砂がたまりやすい川**



**洪水の被害を受けやすい川**

## 生き物にやさしい川づくりについて

- 次に、これまで宇川で取り組まれてきた「生き物にやさしい川づくり」に関する事例の紹介を行いました。



**堰における魚道の整備**



**浚渫土の利用による落差の解消**



## ◆グループ討論

・4つのグループに分かれて、**宇川に望むこと**や**宇川に対する思い**を話し合いました。

A班のみなさん



B班のみなさん



C班のみなさん



D班のみなさん



## ◆みなさんの前で、グループ討論の発表

・各グループで話しあった内容を全員の前で発表しました。

A班の意見発表



昔の宇川と今の宇川とを比較した意見発表が行われました。

- ・ 淵が土砂で埋まり、浜がやせてきている
- ・ 川の底は砂で覆われている
- ・ 水量が減って、水深が浅くなっている

B班の意見発表



魚をはじめとする生き物を宇川に増やすための意見発表が行われました。

- ・ 山根堰に設置した魚道を他の堰に設ける
- ・ 沈床工を設置することで淵を再生する
- ・ 上流で土砂を除去して淵を保全する



C班の意見発表



宇川と人がより親しむための意見発表が行われました。

- ・川に降りられる階段がほしい
- ・子ども達が宇川に親しめる施設がほしい
- ・オートキャンプ場はらない

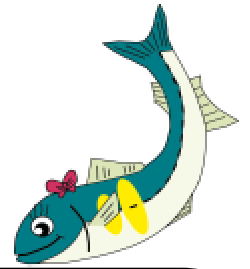
D班の意見発表



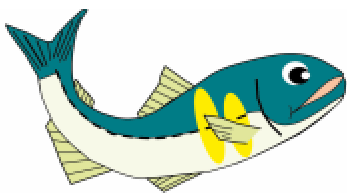
治水・利水・環境といった多岐にわたる意見発表が行われました。

- ・上流部の治水上、危険な箇所をなくす
- ・井堰を統合して落差を解消する
- ・メダカやホタルが増える川づくりをする

## 事務局から



- このチラシは、第1回宇川親水公園ワークショップの結果をとりまとめたものです。
- 次回のワークショップでは、第1回ワークショップで出された意見を踏まえつつ、中瀬橋付近での河川公園の構想をみなさんといっしょに考えます。
- 次回のワークショップは、平成18年10月15または22日(日)午前9時30分から平住民センターで開催の予定です、決まりしだいお知らせします。
- **次回以降のワークショップもどなたでも参加できます。**今回参加できなかった方も次回のワークショップには参加していただき、宇川親水公園について一緒に話し合いたいよう。



問合せ先：京都府丹後土木事務所 河川砂防室  
担当：市原・天羽 電話 0772-22-7986